

令和6年4月9日（火）

令和6年度入学式・始業式



各務原市長 浅野健司様 祝辞



入学生代表 「誓いの言葉」

新境川の桜が満開を迎える中、令和6年度入学式が挙行政され、18名の新入生が入学をしました。各務原市長 浅野健司 様よりご祝辞をいただき、入学生は緊張の面持ちで耳を傾けていました。また、入学式に引き続き、前期の始業式が行われ、生徒たちは新たな気持ちで新年度をスタートさせました。

【始業式：校長の話（要約）】

今年度から各務原特別支援学校の校長になりました高井深雪と申します。よろしくお願ひします。

私がこの学校の校長になるときに、前の校長先生である下野校長先生からとても大事なお話を聞きました。それは、この学校がただの学校ではなく、この学校は別名、「チーム KAKUTOKU」ということです。「チームKAKUTOKU」の「KAKUTOKU」は各務原特別支援学校を短くした言い方ですね。2年生、3年生の皆さんはもうわかっていましたね。1年生の皆さん、ここでは、生徒の皆さんと先生たちは一つのチームに入っているのです。これから、私たちはみんなこのチームの仲間として、協力したり、一緒に活動、学習したりします。

このことを私もとても素敵で大事なことだと思ひました。一人ではできないことや、がんばれないことも、チームの仲間と一緒にならきとてできます。チームの中では、一人一人が自分の役割を果たすことで、みんなの役に立つこともできます。そこで、明日から始まる学校生活での、お願ひをします。まずはこの4月に頑張りてほしいことです。

3年生の皆さん、学校のリーダーとして下級生の見本になる行動をとってください。

2年生の皆さん、1年前を思い出し、気持ちの分かる先輩として、1年生に温かい言葉をかけてあげてください。

1年生の皆さん、もう皆さんはチームメイトです。安心して学校に登校してください。

先生たち、大事なチームメイト一人一人を全力でサポートしましょう。

それでは、令和6年度 チームKAKUTOKUの始まりに、「みんなで頑張りろう」の気持ちを一つにして、スタートを切りましょう。

